

| | | | | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|----|--|--|--|--|--|
| 弓削商船高等専門学校 | | 開講年度 | 令和02年度(2020年度) | 授業科目 | 国語 | | | | | |
| 科目基礎情報 | | | | | | | | | | |
| 科目番号 | 0023 | 科目区分 | 一般 / 必修 | | | | | | | |
| 授業形態 | 授業 | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 3 | | | | | | | |
| 開設学科 | 電子機械工学科 | 対象学年 | 2 | | | | | | | |
| 開設期 | 通年 | 週時間数 | 前期:2 後期:4 | | | | | | | |
| 教科書/教材 | 『現代評論12』桐原書店、『ふくしま式「本当の国語力」が身につく問題集』大和出版、『書いて覚える漢字練習ノート』京都書房 | | | | | | | | | |
| 担当教員 | 要 弥由美 | | | | | | | | | |
| 到達目標 | | | | | | | | | | |
| 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。 報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。 | | | | | | | | | | |
| ルーブリック | | | | | | | | | | |
| 論理の整合性 | 理想的な到達レベルの目安 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえることができる | 標準的な到達レベルの目安 論理的な文章の構成や展開をある程度とらえることができる | 未到達レベルの目安 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえることができない | | | | | | | |
| 思考の整理と表現 | 新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。 | 新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法をある程度実践できる。 | 新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できない。 | | | | | | | |
| 常用漢字の読み書き | 常用漢字の音訓を正しく使える 主な常用漢字が書ける | 常用漢字の音訓をある程度正しく使える 主な常用漢字がある程度書ける | 常用漢字の音訓を正しく使えない 主な常用漢字が書けない | | | | | | | |
| 語彙の生活活用 | 類義語・対義語を思考や表現に活用できる | 類義語・対義語を思考や表現にある程度活用できる | 類義語・対義語を思考や表現に活用できない | | | | | | | |
| 論理的思考 | 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる | 課題に応じ、ある程度根拠に基づいて議論できる | 課題に応じ、根拠に基づいて議論できない | | | | | | | |
| 文書作成 | 報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。 | 報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる程度できる。 | 報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができない。 | | | | | | | |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | | | | | | | |
| 教養 D2 | | | | | | | | | | |
| 教育方法等 | | | | | | | | | | |
| 概要 | 漢字は、常用漢字を理解し、使用できるように書き込み式の問題集を使用する。毎時、確認テストを行う。 読解では、論理的な思考をすることができるように、作品中から事実と判断の根拠を見つけて自分の言葉で解説すること、根拠のない解答を述べないことを訓練する。文学作品でも、客観的な分析ができる学び、他者理解につなげる。また、古典の文法規則を学び、論理的に現代語に置き換える訓練をしたり、擬古文の作品鑑賞をしたりする。 言語表現では、一文の校正からはじめ、レポートや報告書など、まとまった文書が書けるように、基礎的な言葉や文型の習得を目指す。 | | | | | | | | | |
| 授業の進め方・方法 | 漢字：漢字ノートは課題とする。授業では確認テストを行う。 読解：テキストを読み、内容を読み解いていく。それぞれ、解説した内容を作文課題として課す。 言語表現：実際に文章を書くことで、語法や語彙、段落内構成、段落構成などを学び、実用的文書の書き方を学ぶ。 | | | | | | | | | |
| 注意点 | 辞書を必ず持ってくること。忘れたり、電子辞書の電池が切っていた場合は減点する。 プリント整理のために、2穴のA4ファイルを1-2冊準備すること。（紙ファイルでよい。） 授業ノートは、枠ノートかドットノートが望ましい。 平常時の課題は、課題内容を理解しているか確認そのためのものであるから、成績に考慮しない。ただし、試験に代わるレポートを課す場合がある。その課題が未提出の場合は、試験を受験しなかったものとして扱う。 成績に関わる課題については、その都度、連絡する。 | | | | | | | | | |
| 実務経験のある教員による授業科目 | | | | | | | | | | |
| 授業計画 | | | | | | | | | | |
| | | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | | | | | | |
| 前期 | 1stQ | 1週 | ガイダンス ノートの取り方① 漢字・文法 言語表現 原稿用紙の使い方 | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 | | | | | | |
| | | 2週 | ノートの取り方② 漢字・文法 言語表現 書き言葉で使われる語彙 | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 | | | | | | |

| | | | | |
|------|--|-----|------------------------------------|---|
| | | 3週 | ノートの取り方③ 漢字・文法 言語表現 中心文と支持文 | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 4週 | ノートの取り方④ 漢字・文法 言語表現 導入文とまとめ文 | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 5週 | ノートの取り方⑤ 漢字・文法 言語表現 段落構成 | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 6週 | ノートの取り方⑥ 漢字・文法 言語表現 章の構成 | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 7週 | 中間試験 | |
| | | 8週 | 漢字・文法 言語表現 文章作成① | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| 2ndQ | | 9週 | 漢字・文法 言語表現 文章作成② | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 10週 | 漢字・文法 言語表現 文章作成③ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 11週 | 漢字・文法 言語表現 文章作成④ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 12週 | 漢字・文法 言語表現 文章作成⑤ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 13週 | 漢字・文法 言語表現 文章作成⑥ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |
| | | 14週 | 漢字・文法 言語表現 文章作成⑦ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 |

| | | | | |
|----|------|-----|--------------------------|--|
| | | 15週 | 期末試験 | |
| | | 16週 | 試験解説 | |
| 後期 | 3rdQ | 1週 | 漢字・文法 段落と章① 現代文① | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 2週 | 漢字・文法 段落と章② 現代文② | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 3週 | 漢字・文法 段落と章③ 現代文③ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 4週 | 漢字・文法 段落と章④ 現代文④ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 5週 | 漢字・文法 段落と章⑤ 現代文⑤ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 6週 | 漢字・文法 段落と章⑥ 現代文⑦ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 7週 | 漢字・文法 段落と章⑦ 現代文⑧ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 8週 | 中間試験 | |
| | 4thQ | 9週 | 漢字・文法 レポート作成① 現代文⑨ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 10週 | 漢字・文法 レポート作成② 現代文⑩ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 11週 | 漢字・文法 レポート作成③ 現代文⑪ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 12週 | 漢字・文法 レポート作成④ 現代文⑫ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 13週 | 漢字・文法 レポート作成⑤ 現代文⑬ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 14週 | 漢字・文法 レポート作成⑥ 現代文⑭ | 論理的な文章の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 |
| | | 15週 | 期末試験 | |
| | | 16週 | 試験解説／成績確認 | |

評価割合

| | 試験またはレポート | 提出物・小テスト | 合計 |
|--------------------|-----------|----------|-----|
| 総合評価割合 | 50 | 50 | 100 |
| 知識の基本的な理解 | 50 | 20 | 70 |
| 思考・推論・創造への適応力 | 0 | 0 | 0 |
| 汎用的技能 | 0 | 10 | 10 |
| リーダーシップ・コミュニケーション力 | 0 | 0 | 0 |
| 態度・志向性(人間力) | 0 | 20 | 20 |